

府中市では 協働によるまちづくり



Q1 協働って？

協働とは、市民の皆さんや、市内で活動している様々な団体、企業や市役所など、異なる立場の人たちが、それぞれの得意なことを生かし、協力して地域の様々な問題を解決することをいいます。

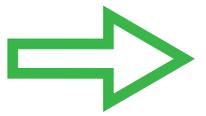
Q2 な

地域の課題
てに市が対
町内会、NF
ちを構成す
くりに取り

例えば、府中市では
次の事業が「協働」
で行われています。

市民

市民主体で活動



① 市民が主体となり
市が支援

② 市
連

① 市民が主体となり、市が支援している例

けやき音楽祭 JAZZ in FUCHU

(JAZZ in FUCHU 実行委員会、公益社団法人むさし府中青年会議所)

どんなことを行っているの？

JAZZ in FUCHU は、プレイヤーから運営スタッフまで、様々な主体の協力により創り上げるイベントです。文化の振興やまちの賑わいを創出し、「笑顔の府中」のまちづくりに貢献することを目指しています。

実行委員会では、10代から70代まで、また、学生・主婦・社会人など幅広い人たちが参加し、自由に意見交換をしながら、むさし府中商工会議所、自治会連合会、各商店会、各種企業等と連携し、企画・運営を行っています。



効果は？

市民とプレイヤー、そして会場が一つになって盛り上がり、多くの市民に喜んでいただき、「笑顔の府中」のまちづくりにつながっています。また、市内外からも多くの観客を集め、年々規模も拡大するなど、府中の魅力の一つとして成長を続けるイベントになっています。

水辺の楽校推進事業

(府中水辺の楽校運営協議会)

どんなことを行っているの？

多摩川の持つ豊かな自然を活用し、をしたり、生き物や植物などを観察しながら、机の上では学べない色々なこと
しみながら学ぶことを大切にしている
す。

子ども時代に多摩川で遊び遊んだ
齢者世代、自治会、学校教諭や市民団
多種多様な人材が集まり、国や多摩
同組合、府中市郷土の森博物館等と連
体制を作っています。

効果は？

自然体験が少ない若い親世代も子ど
全を遊びながら学習することによって
大切さを学ぶ貴重な機会を提供してい
合的な学習の時間を活用した多摩川で